

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 01060422
PUBLICATION DATE : 07-03-89

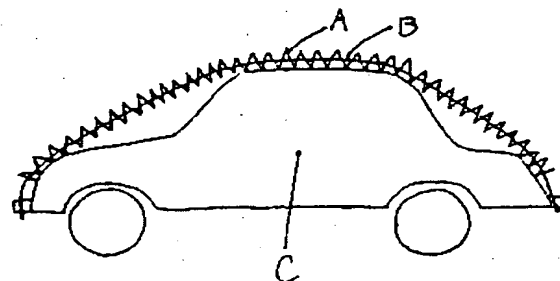
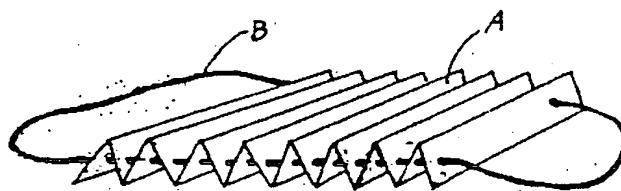
APPLICATION DATE : 01-09-87
APPLICATION NUMBER : 62216532

APPLICANT : ITO HIROYUKI;

INVENTOR : ITO HIROYUKI;

INT.CL. : B60J 11/00

TITLE : FOLDING SUNSHADE SNOW FROST
PROTECTING PLATE FOR VEHICLE



ABSTRACT : PURPOSE: To easily further cheaply obtain a collapsible sunshade plate or the like used for an automobile or the like by folding a thin plate, which forms a reflecting surface of sunlight and its absorbing surface respectively in both obverse and reverse sides, in a bellows shape being able to spread opening by a cord inserted penetrating through the bellows part.

CONSTITUTION: Forming a sunlight reflecting surface in the obverse of a thin plate A further a sunlight absorbing surface in the reverse, respectively, the thin plate A consisting of plastic or the like is folded in a bellows shape being able to spread opening. And forming a number of holes in the folded bellows- shaped part, a streak of cord B is inserted penetrating through each hole. By the structure thus obtained, fully drawing the cord B, the thin plate A is folded in the bellows shape, on the contrary pulling the cord B to be opened, the thin plate A is spread opening in a plane shape. In case of using the thin plate A, for instance, setting it on an automobile C over its full upper surface, the thin plate A is utilized as a sunshade and a frost protector or the like. Here the cord B is utilized being left as it is as the fixing member for the automobile C. While the thin plate A, spread opening and supported in its central part by a strut, can be utilized even for a simple bungalow.

COPYRIGHT: (C)1989,JPO&Japio

⑯ 日本国特許庁(JP)

⑰ 特許出願公開

⑱ 公開特許公報(A)

昭64-60422

⑤ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

④ 公開 昭和64年(1989)3月7日

B 60 J 11/00

Z-6848-3D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

① 発明の名称 車用折りたたみ式日除け霜雪除サ板

② 特 願 昭62-216532

③ 出 願 昭62(1987)9月1日

④ 発 明 者 伊 藤 裕 之 東京都昭島市緑町5-11-9

⑤ 出 願 人 伊 藤 裕 之 東京都昭島市緑町5-11-9

明 細 書

1. 発明の名称

車用折りたたみ式日除け霜雪除サ板

2. 特許請求の範囲

本発明は、自動車屋根に装着して、日光や霜雪を防ぐことを主たる目的としたものであって、表側を光り反射面、裏側を光り吸収面としたプラスチック様薄板を素材とし、それを交互に折りたたんで蛇腹状にして、その蛇腹状の部分に折りたたんだまま穴を数ヶ所開け、それぞれに紐を通し、その紐を引くれば簡単にたたみ、また、紐によつて本品を拡げて車の屋根に取りつり着時は、その紐がそのまゝ本品を屋根に固定する働きをするように設計した本品の構造。

なお本品は、海岸や原野等、野外で一時的に休憩する場合等に、付属品としての支柱をもって本品の中央を支え、両端を地面に固定させて、簡易バンガローとして利用することもできるものである。

3. 発明の詳細な説明

先づ図について説明する。

第一図は本日除け霜雪除サ板の構造の概略を示す全体図であり、止め金具等の細かい付属部品等は省略した原理図である。

第二図は第一図に示した本品を折りたたんだところを示す略図

第三図は本品を自動車の屋根に装着したところを横から見た略図である。

では、図によつて本発明を詳細に説明する。

本品は表面を銀色等加工し、日光をよく反射するようとし、裏面を黒色等光をよく吸収するよう加工したプラスチック様の薄板(A)を、第一図の如く折りまげ、図の如く紐(B)を通し、第二図に示すごとくたたみやすくしたものである。

これを日中日光のよく当たる所に駐車させると、これにより車の屋根に第三図の如く装着して用いれば、太陽光はすべて反射され、車の本体は太陽熱から守られることとなり、日陰に駐車させたと同じ効果があつた。また、霜や雪の降りそうな日には、裏面を表に出し

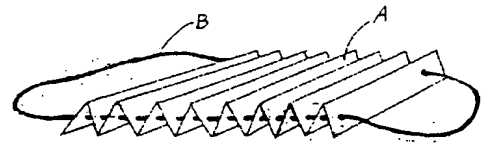
て装着しておけば、夜間に霜雪が降ったとしても、朝日が出てくれば、光吸収面の働きによって、迅速に溶け、本品上の霜雪は比較的早く溶け、また溶けない時は本品を車からはずし、二三度振りはうようすれば、霜雪は落ち、車に害が及ばない。

なお、本品の遮熱効果は、車の屋根と本品との間にできる三角形空間に負うところが大きい。即ち太陽光によって熱せられた本品の熱も、その三角形空間によって屋根へ伝わるのが防がれ、逆に早仕によって凝められた空気は三角形空間の頂点部に集まり外側へ流れて、そのあとをうめるように下方から冷たい空気が流れ込んできて、冷却の働きをするのである。

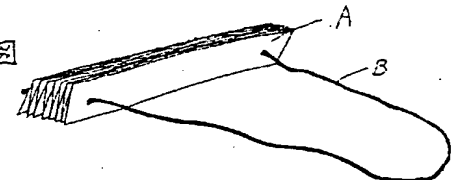
本品の他の利用法として、中央部を丁字型または低鉄棒型の支柱で高く持ち上げ、両端部を大地に固定して切妻の屋根状に広げれば、それは一時休憩用の簡易バンガローとなり、野外のレジャーに利用できるものである。以上

出願人 伊藤裕之

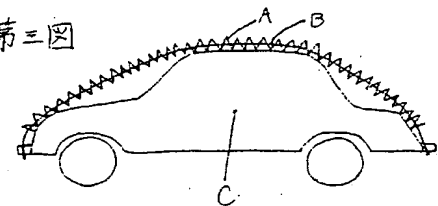
第一図



第二図



第三図



4. 図面の簡単な説明

第一図は本品の全体を側面より見た側面図

第二図は本品を折りたたんだところを示す側面図

第三図は本品を自動車の屋根に装着したところを横から見た側面略図

であり、各図とも A は本体となるプラスチック様の薄板、B は装着用紐、C は自動車を示す。

以上

出願人 伊藤裕之



手続補正書

昭和62年12月4日

特許庁長官

殿

1. 事件の表示

昭和62年特許願第216532号

2. 発明の名称

車用折りたたみ式除霜雪除板

3. 補正をする者

事件との関係

特許出願人

住所(居所)

東京都昭島市緑町5-11-7

氏名(名称)

伊藤 裕之

4. 補正命令の日付

昭和62年11月4日

5. 補正により増加する発明の数

無し

6. 補正の対象

明細書の図面の簡単な説明の欄

7. 補正の内容

別紙のとおり

これを3頁の次に4頁として挿入し、3頁末尾の「以上」を削除する。